

ひとくち英会話

【採血室での会話-2】

- ❖ Please fill about a third of this cup with urine.
→ このコップに 1/3 くらい採尿してください。
- ❖ Please collect the urine in the middle of urination.
→ 中間尿、つまり排尿の中頃の尿をとってください。
- ❖ You have no urine? We can wait for a while.
→ 尿ができませんか？少し待ってみましょう。
- ❖ You can make urine if you drink enough liquids.
→ 水分をとると出やすいですよ。
- ❖ We will check urine on the next visit, since you cannot make urinate.
→ 今日は無理なようですから、この次にしましょう。
- ❖ Please return this sheet to the ○○ clinic and tell them that you could not make urine.
→ 尿が出なかったことを告げて、○○科に、この伝票をお返してください。
- ❖ This is a priority examination. As soon as we get the results the reception of the ○○ clinic will call you.
→ 至急の検査になっています。結果が出次第、○○科でお呼びします。
- ❖ For now, please go back to the ○○ clinic.
→ ○○科に戻ってお待ち下さい。
- ❖ Let me check how long it takes your blood to congeal.
→ これから血が止まるまでの時間を計ります。
- ❖ Let me prick your ear. It may hurt a little.
→ 耳に針を刺します。少しチクツとします。
- ❖ When it stops bleeding, please remove the cotton and Band-aid.
→ 血が止まったら、この脱脂綿と絆創膏はとってくださいね。
- ❖ Now, that's all.
→ はい、終わりました。

❖ 現場で使用しているとお言葉を多数頂いております。お便り、ありがとうございます。
【小松京子】

第3回 AAMLS学会

国際事業部

2009年7月30日～8月1日、第58回日本医学検査学会に並行して、第3回 AAMLS 学会が横浜で開催されます。

AAMLS (Asia Association of Medical Laboratory Science) は現在 11 カ国 1 地区が加盟しており、当会の小崎繁昭会長が副会長として活躍しております。

AAMLS 学会は、第1回はマレーシア、第2回は上海で行なわれ、横浜開催は第3回目となります。

学会長は小崎繁昭会長で、開港 100 周年を迎える横浜を会場として計画しております。横浜は、日本が世界へ発信する基地としては、格好な場所です。

この地において、アジア各国の臨床検査技師の方々の情報交流や社交の場となるよう、学術集会およびイベントを企画中です。

会員の方々の多くの参加とご支援をお願い致します。

詳細は“新着情報”として、随時掲載致しますので

ホームページ<<http://aamls.jamt.jp/>> をご覧下さい。

